

## 「気付き」を意識して生活していこう ～交通安全教室～

令和4年4月21日（木）

4月21日（木）6限に富山自動車学校富山校から3名の講師を招いて、全校生徒を対象として「交通安全教室」を行いました。はじめに藤井副校長が「私たちは幼いころから交通安全に関する指導を受けているが、大切なことだから毎年行われています。日常生活の中で、交通事故のリスクは付いて回ります。危険を回避することができるよう、しっかりと学びましょう」とあいさつしました。



【交通安全教室の様子】



【シミュレーション体験】

引き続き、講師の笹木先生から「自転車事故防止のためのルールとマナー」と題して、次の内容について講演をしていただきました。

『**気付く**』ことを意識する。運転だけでなく、高校生活や日常生活の中で、周囲のことに「**気付く**」ことが大切です。「**気付く**」ができなければ被害者にも加害者にもなる可能性があります。

<自転車安全利用より5則（一部抜粋）>

・原則車道の左側通行 ・一時停止をする ・並進をしない ・無灯火運転をしない  
などのルールを守る。スマートフォンの使用やイヤホンを装着しての走行等は、道路交通法違反である。中高校生は、交差点での一時不停止や信号無視が多くなっている。相手の動きを予測して、自転車を運転してほしい。

また、代表生徒4名（2年生：三浦さん、指田さん 3年生：松本さん、泉さん）が自転車の運転シミュレーションを体験しました。

最後に内生蔵生徒会副会長は「今日の講演を聞いて、今まで以上に交通安全に気を配っていきたいです」と感謝の言葉を述べました。

交通ルールを守って、安全に生活をしていきましょう。